

令和2年度一般会計補正予算案 第3号の概要

政策経営部 財政課

I 一般会計歳入歳出予算の補正

一般会計補正予算額	8,608,611 千円
一般会計補正後予算額	82,877,772 千円

【歳出】

1 (仮称) 千代田区特別支援給付金	<u>8,455,991 千円</u>
(1) 給付金	8,153,400 千円
(2) 事務費	302,591 千円

新型コロナウイルス感染症の再流行を見据え、区民生活を包括的に支援する区独自の特別支援給付金を支給するため、追加の予算計上を行う。

2 商工融資事業	<u>32,620 千円</u>
(1) 利子補給金	4,020 千円
(2) 信用保証料	28,600 千円

新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、区内の小規模企業等の経営安定化を図ることを目的として区独自の融資制度を新設するため、追加の予算計上を行う。

3 商工関係団体等支援事業	<u>120,000 千円</u>
---------------	-------------------

新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、「新しい生活様式」に対応するための取組みを行う商工関係団体等を支援するため、追加の予算計上を行う。

【歳入】

- 1 国庫支出金 321,423 千円
 - (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 321,423 千円
- 2 繰入金 8,287,188 千円
 - (1) 財政調整基金繰入金 8,287,188 千円

II 債務負担行為の補正

1 債務負担行為の追加

事 項	債務負担限度額	債務負担期間
(仮称) 千代田区特別支援給付金	44,009 千円	令和 3 年度

(仮称) 千代田区特別支援給付金について、令和 3 年度まで事業を実施するため、債務負担行為を新たに追加する。

意思形成過程概要

予算特別委員会資料1
令和2年7月28日

令和2年度 一般会計補正予算第3号の編成過程について

年度	月日	区分	内容	出席者	検討結果
	6月25日	区長との打合せ	第2回定例会での議論を踏まえ、今後のコロナ対策の方向性について区長の意向を確認	区長、副区長、政策経営部長、総務課長	これまでの議会からの要望、第2回定例会の予算特別委員会での審議や今後の再流行の可能性を踏まえ、各部からその対応策（アイデアレベルを含む）を募り、整理することを確認
	6月25日～30日	調査・要求	第2回定例会の議論等を踏まえ、今後、補正予算を要するような事業等を把握するための調査	全事業部対象	6月30日の締め切り時点で約30項目の事項が提案・要求
	7月1日	区長説明	各部から提出された要望一覧を提示し、それぞれの事業内容について概要説明	区長、副区長、政経部長、行管部長、総務課長、財政課長	翌日（7月2日）のコロナ感染症対策調整会議において、補正予算編成の考え方を全庁的に情報共有することを確認
	7月2日	新型コロナウイルス感染症対策調整会議	補正予算編成の考え方について説明	区長、副区長、教育長、全部長、関係課長・職員	財政課において、各部の提案内容を仕分けすることを確認 《区長コメント》補正予算の編成にあたって、個別の要望に応えるのではなく包括的に対応していくことを確認
	7月9日	査定	補正予算案の概要説明 （予備費で対応するもの、3定の補正予算で対応するもの、臨時会での補正予算で対応するものなどの仕分け）	区長、副区長、政策経営部長、財政課長、財政課職員	臨時会での対応が想定される地域振興部の3事業について、所管部から詳細説明することを確認
	7月10日	査定	地域振興部から3事業について詳細説明	区長、副区長、政経部長、行管部長、総務課長、財政課長、地域振興部長、コミ総務課長、商工観光課長、担当係長	地域振興部の3事業について、実施にあたっての課題を整理することを確認
	7月15日	査定	補正予算の編成に向けて確認事項の整理	区長、副区長、政経部長、行管部長、総務課長、財政課長、地域振興部長	補正予算案の内容、想定される課題、議案提出までの庁内手続きを確認
	7月18日	最終査定	補正予算の編成に向けて確認事項の整理	区長、副区長、政経部長、行管部長、総務課長、財政課長、企画課長、地振部長、コミ総務課長、担当係長	補正予算案（3事業）の課題に対する考え方を整理 臨時会招集に向けて、首脳会議へ付議することを確認
	7月20日	臨時首脳会議	令和2年度第2回千代田区議会臨時会提出予定案件について（審議事案）	首脳会議出席者	了承

Order No.	Item Name	Quantity	Unit	Price	Total	Remarks
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

Handwritten notes or signature area in the top right corner.

Vertical text label, possibly a title or category name.

Additional text or notes at the bottom of the page.

(仮称) 千代田区特別支援給付金 (案) について

1 目的

新型コロナウイルス感染症の再流行を見据え、区民生活を包括的に支援する区独自の特別支援給付金を支給することを目的とする。

2 給付対象者

- 令和 2 年 8 月 1 日 (基準日) において、千代田区に住民登録がある者で申請日まで引き続き住民登録があること
- 令和 2 年 8 月 2 日から令和 3 年 4 月 1 日の間に生まれ、初めての住民登録が千代田区になされた新生児で、同一世帯の父親又は母親が、上記の要件に該当していること

※ 配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難している方等へは別途支援

3 給付対象者数 (令和 2 年 7 月 1 日時点) 【参考】

- (1) 給付対象者数 66, 520 人
- (2) 世帯数 37, 461 世帯

4 給付額

給付対象者 1 人につき 12 万円

5 申請及び給付の方法

給付金の申請は郵送申請のみとし、原則、金融機関口座への振込みにより行う。また、給付金全額を一括して支給する。

6 申請受付期間

受付開始日から 3 か月とする。ただし、受付開始後に生まれた新生児については出生日から 3 か月とする。

7 スケジュール

令和 2 年 10 月以降 区から対象者宛てに申請書を発送予定
発送以降 受付・給付業務を実施

8 周知方法

- (1) 広報千代田
- (2) 区総合ホームページ
- (3) 対象者宛てに申請書等の案内を直接送付
- (4) 区役所各窓口での PR チラシの配付

9 給付金を装った詐欺への対策

区総合ホームページやチラシでの周知に加え、区から申請書の口座情報等の誤記入などについて、内容確認のための電話連絡は行わないなど十分な配慮を行う。

(仮称) 千代田区特別支援給付金事務費内訳

事業名	細事業名	節名	金額 (千円)	内容
(仮称) 千代田区特別支援給付金	事務費	職員手当等	2,755	事務従事職員に係る超過勤務手当
		需用費	10,459	事務用品購入／各種印刷経費
		役務費	29,190	申請書発送等に係る郵便料／給付金振込手数料
		委託料	258,549	システム開発／コールセンター業務・給付業務事務委託
		使用料及び賃借料	1,638	事務用什器類等賃借料

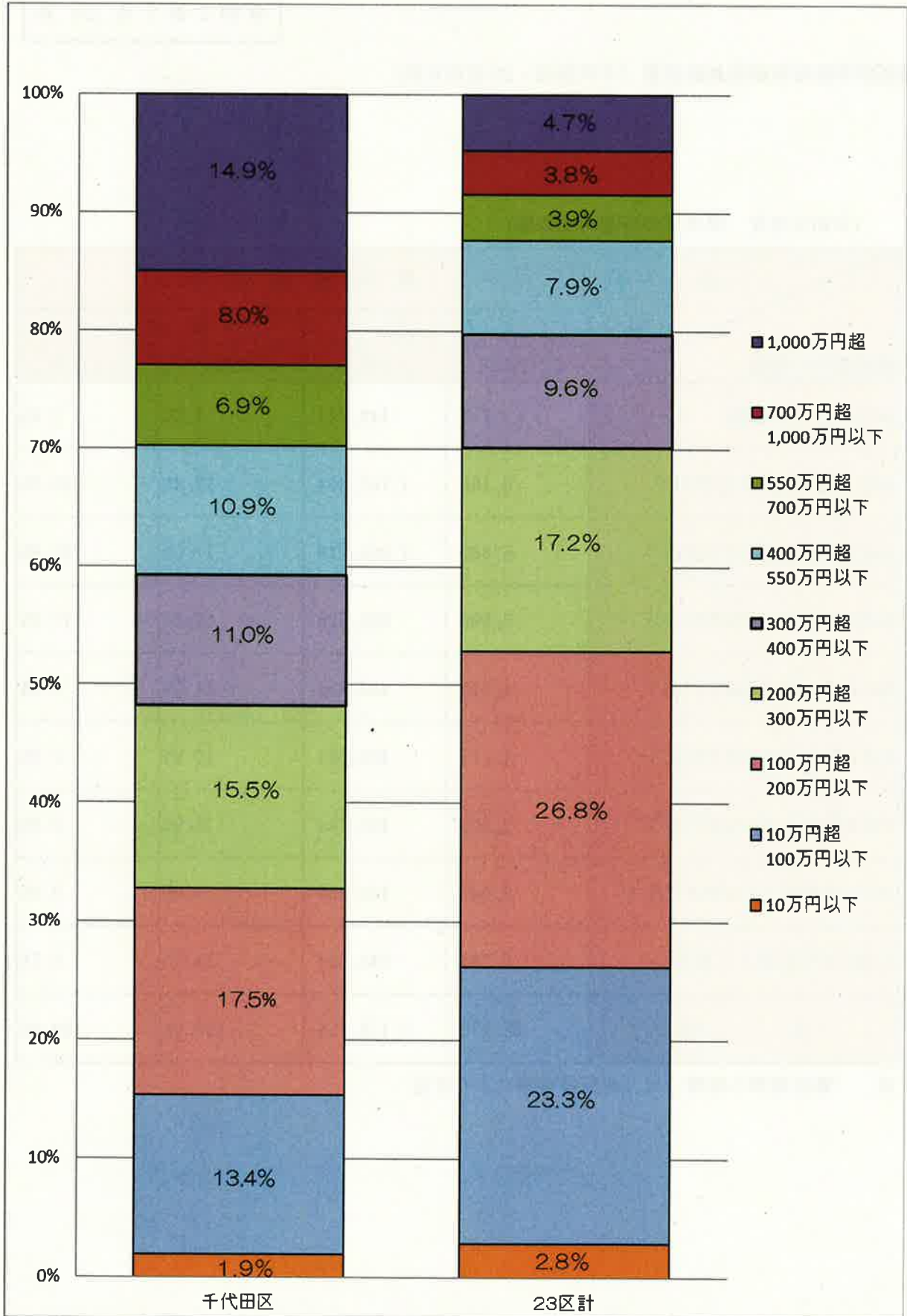
課税標準段階別納税義務者数（千代田区・23区計比較）

（令和元年度 現年度分当初調定数値）

課税標準の段階	納税義務者数			
	人員（人）		構成比	
	千代田区	23区計	千代田区	23区計
10万円以下の金額	731	145,791	1.9%	2.8%
10万円を超え100万円以下	5,106	1,192,304	13.4%	23.3%
100万円を超え200万円以下	6,680	1,369,216	17.5%	26.8%
200万円を超え500万円以下	5,900	881,526	15.5%	17.2%
300万円を超え400万円以下	4,216	493,834	11.0%	9.6%
400万円を超え550万円以下	4,171	405,181	10.9%	7.9%
550万円を超え700万円以下	2,622	197,364	6.9%	3.9%
700万円を超え1,000万円以下	3,045	192,438	8.0%	3.8%
1,000万円を超える場合	5,704	240,604	14.9%	4.7%
合 計	38,175	5,118,258	100.0%	100.0%

※ 「課税標準の段階」は、総所得金額により区分

《 課 税 標 準 段 階 別 納 税 義 務 者 構 成 比 グ ラ フ 》



特別支援給付金の支給報道に対する区民の声について（広報広聴課受付分）

参考：給付金に関する報道

7月19日（日）週刊誌 Web 報道

7月21日（火）新聞3紙報道、関連 Web 報道（支給方法について、一部事実と異なる報道有り）

7月22日（水）区から補正予算案概要のプレスリリース実施

NO.	申出日付	住 所	件 名	内 容
1	7月21日	区 内	千代田区の給付金について	<p>千代田区独自の給付金制度、とてもありがたいのですが、できれば、月に1万円ではなく、一括で12万円でお願いしたいです。</p> <p>今、コロナの影響で、収入がへった上に、親の介護をしているのですが、コロナで精神的に状態も悪化してしまい出費が増え家のローンの工面に頭を悩まし、支払いをどうしようか、今の家を手放さなければいけないのか、子ども二人には転校は嫌がられ、ふんばるしかない、ローンの支払いどうしよう、頭を悩ます毎日毎日です。どうかどうか、助けてください。一括での支給を考えて下さい。また、一括の方が、事務処理も一回で済むのではないのでしょうか。宜しくお願い致します。助けてください。</p>
2	7月21日	な し	12万円の給付について	<p>以前、千代田区に住んでいました。今回の一人12万円の支給、あり得ません。今までの蓄積で貯めた税金を今住んでいる人だけに還付する、それでいいのでしょうか？</p> <p>今年から住み始めた人はもらえる、20年住んだけど去年転居した人はもらえない。あまりにひどい政策です。</p> <p>また、他の市区町村との歩調はないのでしょうか？他の区に住んでいる人は、自分の区に申し入れると思います。当然、その自治体は批判を浴びます。</p> <p>千代田区だけがよければそれでいいのですか？それだけの財源があるのなら、医療や本当に困っている飲食業に還付すべきです。</p> <p>千代田区に住んでいる金持ちに、しかもこのタイミングでたまたま住んでいた区民だけが優遇されるなんて、決して許されません。撤回を求めます。</p>

NO.	申出日付	住 所	件 名	内 容
3	7月21日	な し	区長のご英断に感謝いたします！	丸の内の企業に徒歩通勤するために千代田区に住んでいますが会社が完全テレワークになったため東京の残り 22 区への引越しも視野に入れていたところでした。月 1 万という金額は千代田区家賃からするとごく一部ではありますが気持ちの面と区長のご英断に感謝してこれからも千代田区に住み続けようと思います！
4	7月21日	区 外	12 万円の支給について	先程、18 時のニュースで、千代田区民に 12 万円支給することを知りました。もし、可能でしたら、そのお金を医療業者、観光業者、飲食業者など、コロナで困ってる方々に優先して、支給いただきたくメールさせて頂きました。ご検討よろしくお願い申し上げます。
5	7月21日	な し	給付金について	<p>12 万円想定給付金について、即時再検討し中止するべきだと考えます。一次対応として、一律 10 万円付与した事は理解ができませんが対象者や用途を定めない二度目の現金配布は「バラまき」でしかありません。</p> <p>こんなものは政策でも何でも無い。コロナウイルスによる営業停止で被害を被った業種ですら、支出に関係なく収入が減っているというだけで援助しているので従業員が居ない個人事業主など、必要最低限以上の金額を得ている人も多く居ます。反対に、車両や設備の維持費がかかり、一律給付だけでは足りていない店舗等もあります。</p> <p>何を根拠に 12 万円という額を全区民もの人数に給付するのでしょうか？</p> <p>それだけの予算があるのなら、辛い労働環境でもボーナスがまともに出ない医療従事者や、コロナウイルスによって本当に生活が困窮してしまった方を対象者として精査し、給付すべきです。</p> <p>受け取った個人個人がどう使用するのかは全く制限できないのですから、ばら撒きが経済復興に繋がるとはいえませんが、私は区民ではありませんが、自分が対象者であっても、嬉しくはありません。</p> <p>かと言って、嫌なら受け取り拒否をすれば良いとかそういう問題ではありません。配布したらお金は消えます。国民のお金を、まともにかかしていただきたい思いです。よくお考えください。</p>

NO.	申出日付	住 所	件 名	内 容
6	7月21日	な し	12万円の一括支給希望	報道されている12万円の支給について、毎月1万円の支給では経済効果は見込めません。収入減への補填という考え方も重要ですが、それと同程度以上に落ち込んだ消費の活性化が求められているのが足元の状況であり、経済効果を鑑みて12万円の一括支給を希望します。
7	7月21日	な し	給付金につきまして	<p>先日公表された給付金につきまして、要望をお送りします。12万円の給付金は大変有り難いです。ボーナスも減額されましたし、生活面もありますが、遅れている子供の教育を取り戻すため、来店客が減っている飲食店を食べることで支援するなど、幅広く活用出来ると思います。しかしながら、分割の支払いとなると、纏まったお金には使いにくく、給付を受けた実感も薄まるので、皆、銀行預金のままにしようと思います。</p> <p>区の事務負担的にも振り込みは疑問です。毎月、住民を判定して都度振り込みを行うのでしょうか。毎回全住民宛の振込手数料を金融機関に支払い、それに税金が使われることも理解出来ません。</p> <p>また、これまで千代田区に税金を払ってきた区民が、やむを得ない理由で引越をする場合に、急に給付金が受けられなくなるのも不公平かと思えます。上記の通り、毎月分割には区としてもメリット無く、住民の不満を醸成するだけになります。一括での給付で有るべきだと思いますので、何卒、ご検討宜しくお願いいたします。</p>
8	7月22日	な し	コロナ対策	<p>コロナ対策で区民に一時金を配布するとか、裕福さを強調したいのかもしれませんが、そのお金は医療機関の補填に使うとか、PCR検査機の拡充に当てるとか、熊本の支援に使うとか、今後のコロナの爆発的な感染拡大に備えるとか、もう少し有効な使い方があると思います。再考してください。</p>

NO.	申出日付	住 所	件 名	内 容
9	7月22日	区 外	千代田区の独自 給付金について	<p>小職は千代田区民ではありませんが、昨日の千代田区独自の給付金（12万円）報道につきまして意義があるのでメールしました。</p> <p>税金の使い道は自治体にてしかるべき活用をすべきだと考えますが、千代田区に入っている税金は全て千代田区民が負担しているのでしょうか。国・都からの交付金は全く無いのでしょうか。国民は国に所得税等の税金を納めています。日本国民全員の税金を国が再配分して自治体に交付しているとすれば、千代田区独自の給付金12万も日本国民全員の税金が入っているわけですから自治体ごとに運営してもよいと言ってもそこは考えるべきではないでしょうか。ましては千代田区は富裕層の人口割合が非常に高い。国会議員の宿舎もある。何をもってそうする考えになったのか、疑問だらけです。そのような予算があるならば、もっともっと日本国を見回してもらいたい。財政が厳しい自治体に融通してもいいのではないのでしょうか。特に災害にあっている熊本、九州地方にその予算を融通したらどうですか。区民ではないですが、税金を納めている一国民として意見します。</p>
10	7月22日	な し	給付金 12万円	<p>10月からひと月1万ずつ支給予定だそうです、それなら要りません。むしろ一回で12万、各個人に支給してほしいです。政府の支給は、世帯毎で、振込口座を信金にしたらいつでも来ませんでした。世帯主である父の気分で渡されない可能性もありました。困ります。</p>
11	7月24日	な し	12万円給付について	<p>こんにちは。今回の12万円を区民に給付する件は、大変な思いをしている区民の方々の為を思われていて、非常に助かっている方もいらっしゃると思います。</p> <p>しかし、国からの給付もあり、必ずしも全員が必要ではないとも感じられます。</p> <p>熊本の被災地への寄付や、医療関係者への配慮、両親が感染した場合の子供への預かり所など、他にも公益性の高い使い方が可能であるのではないかと考えます。</p> <p>そう思われている区民の方もいらっしゃるかもしれないので、寄付として集め直し、再び別の対策に当てることも検討できるかと思えます。</p> <p>お忙しい中、最善を考えられての事だとは思いますが、このような提言は不必要且つ失礼な事かもしれませんが、述べさせて頂きました。長文駄文失礼致しました。</p>

NO.	申出日付	住 所	件 名	内 容
12	7月25日	区 内	<件名なし>	<p>12万円給付に反対します。今朝の新聞を見て知りました。千代田区は区民だけで成り立っている訳ではありません。</p> <p>たくさんの企業や店で働く他区や他県の皆さんの支えがあってこそであり、食料、電気、ゴミ処理等、多くの面で近隣の区市町村や県にお世話になっています。</p> <p>千代田区内で使える商品券など、出来るだけ千代田区全体に回るように工夫することが、施政の責任であると思います。千代田区も東京都を支える一員であり、東京都も国を支える一員であり、区民だけが特権を受けるような印象を与えないようにお願いします。</p>
13	7月25日	な し	区民給付金について	<p>千代田区に住んで10年以上になります。千代田区民に給付金12万とニュースで見ましたが大変有難いとおもいます。出来れば国の給付金のように一括の方が有難いです。毎月1万ずつですと、気がかなくうちに引き落としと言う事になります。子育てで何かとかがかりますコロナで収入がかなり減り大変困っていますどうぞよろしくお願ひいたします</p>
14	7月27日	区 内	千代田区の給付金について	<p>千代田区の給付金の決定と、一括支給の決定、本当に本当に本当にありがとうございます。心の底から救われます。本当にありがとうございました。今、今のローンが滞ってしまっており、1日も早い支給を宜しくお願ひ致します。決定、本当にありがとうございました。</p>
15	7月27日	区 内	特別給付金に対する意見	<p>千代田区で12万円の特別支援給付金を支給すると新聞記事が掲載されていましたが、優先順位が違う。新型コロナウイルスの感染が急拡大している現状、更なる医療機関、保育・教育機関、介護施設への感染防止支援（医療機関ではN95 マスクが不足していると報道されています）、PCR 検査拡大への支援（千代田区の実績はあまりにもお粗末、医師会による10件/日はアリバイ作りとしか見えません。医療機関、保育・教育機関、介護施設関係者へ定期的検査も必要）、および、医療従事者への金銭的支援が優先されるべきです。また、給付金を支給する場合でも子育て世帯とか困窮している方に絞る、年金受給者は年金そのものが減っているわけではないので外す、等々メリハリをつける。</p>
16	7月27日	な し	<件名なし>	<p>区長、区議さん給付金ありがとうございます。皆、喜んでいます。ワクチンが出来たら、ぜひ早く無料でお願ひいたします。</p>

商工関係団体一覧

【令和 2 年 7 月現在】

商店街関係

- 1 千代田区商店街連合会
- 2 千代田区商店街振興組合連合会
- 3 東京交通会館名店会
- 4 日比谷公園睦会商店会
- 5 日比谷商店会
- 6 日比谷100年通り商店会
- 7 有楽町中央通り商店会
- 8 紀尾井町通り振興会
- 9 九段商店街振興組合
- 10 麴町通り商店会
- 11 日本テレビ通り振興会
- 12 飯田橋商店街振興組合
- 13 ラムラ商店会
- 14 東京大神宮通り飯田橋西口通り商業連合会
- 15 一栄会
- 16 小川町商光会
- 17 神田すずらん通り商店街振興組合
- 18 神田白山通り水道橋通り商店会
- 19 神田白山通り商愛会
- 20 神田白山通り神保会
- 21 神田白山通り西神田通り会
- 22 九段下さくら商店会
- 23 グリュエネアレー商店会
- 24 幸徳会
- 25 神二睦会
- 26 神保町さくら通り実業会
- 27 駿河台下グリュエネ・アレー通り会
- 28 通神商栄会
- 29 南神実業会
- 30 パレスサイドビル名店会
- 31 表商会
- 32 福興会
- 33 北神実業会
- 34 まえだれ会

- 35 須田町親交会
- 36 須田町北部商店会
- 37 ワテラス出店者会
- 38 神田駅西口商店街振興組合
- 39 神田駅東口一番街商店会
- 40 神田駅前商店会
- 41 神田ふれあい通り商店会
- 42 出世不動通り商店会
- 43 秋葉原駅前商店街振興組合
- 44 秋葉原商店街振興組合
- 45 お茶の水サンクレール商店会
- 46 お茶の水茗溪通り会
- 47 靖国通り商店街連合会

経済団体

- 1 千代田区商工業連合会
- 2 東京商工会議所千代田支部
- 3 東京中小企業家同友会千代田支部

業種別団体

- 1 東京都製本工業組合神田支部
- 2 東京グラフィックサービス工業会千代田支部
- 3 神田製版クラブ
- 4 東京紳士・婦人服協同組合
- 5 東京学校服協同組合
- 6 神田寝具商業協同組合
- 7 千代田区靴小売協同組合
- 8 神田スポーツ店連絡協議会
- 9 東京都書店商業組合
- 10 東京都古書籍商業協同組合神田支部
- 11 東京印章協同組合千代田支部
- 12 東京都製紙原料協同組合千代田支部
- 13 秋葉原電気街振興会
- 14 東京都電機商業組合千代田・中央支部
- 15 秋葉原電機部品卸業会
- 16 一般社団法人東京都トラック協会千代田支部
- 17 千代田区運送事業協同組合
- 18 千代田自転車商組合
- 19 千代田自転車商組合麴町支部

- 20 千代田自転車商組合神田支部
- 21 千代田自転車商組合万世橋支部
- 22 東京産機協同組合
- 23 東京都板金工業組合千代田支部
- 24 東京塗料商業協同組合第一支部都心会
- 25 東京都燃料小売商業組合神田支部
- 26 東京写真材料商業協同組合第五支部
- 27 東京時計宝石眼鏡小売協同組合
- 28 東京都計量器卸商組合
- 29 千代田区事務用品組合
- 30 東京中央たばこ商業協同組合
- 31 神田鍛冶町商業協同組合
- 32 万世橋地区駐車業懇話会
- 33 神田駐車業組合
- 34 麴町米穀小売商組合
- 35 神田米穀商組合
- 36 東京大田青果物商業協同組合千代田支部
- 37 東京神田青果物商業協同組合神田支部
- 38 ちよだ音楽連合会
- 39 神田古書店連盟
- 40 神保町ブックフェスティバル実行委員会
- 41 千代田観光まちづくり実行委員会
- 42 岩本町・東神田ファミリーバザール実行委員会

千代田保健所所管

- 1 千代田区環境衛生協会
- 2 東京都理容生活衛生同業組合千代田支部
- 3 東京都美容生活衛生同業組合神田支部
- 4 麴町美容師協議会
- 5 東京都クリーニング生活衛生同業組合千代田支部
- 6 東京都公衆浴場業生活衛生同業組合千代田支部
- 7 東京都ホテル旅館生活衛生同業組合神田支部
- 8 千代田食品衛生協会
- 9 有楽町町会
- 10 鉄道会館
- 11 東京駅一番街テナント会
- 12 東京駅八重洲大地下街商店会麴町分会
- 13 銀座インズ食品衛生自治指導委員会
- 14 麴町料飲組合連合会

- 15 神田料亭組合
- 16 神田中華料理組合
- 17 東京都麺類協同組合神田支部
- 18 東京小売酒販組合麴町支部
- 19 東京小売酒販組合神田支部
- 20 東京牛乳商業組合千代田支部
- 21 東京和生菓子商工業協同組合麴町支部
- 22 東京和生菓子商工業協同組合神田支部
- 23 東京都食肉生活衛生同業組合千代田支部
- 24 東京魚商業協同組合麴町支部
- 25 東京魚商業協同組合神田支部
- 26 神田料理飲食業組合連合会
- 27 東京都氷卸協同組合千代田支部
- 28 東京都鮪商生活衛生同業組合万世橋支部
- 29 大手センタービル共栄会
- 30 日比谷シャンテ商店会
- 31 富国生命ビル商店会

政策経営部総務課所管

- 1 東京都資源回収事業協同組合
- 2 一般社団法人 東京環境保全協会
- 3 日本公認会計士協会東京会千代田会
- 4 神田建築組合
- 5 東京都建築士事務所協会千代田支部
- 6 丸の内古物商防犯協力会
- 7 麴町古物商防犯協力会
- 8 神田古物組合防犯協力会
- 9 万世橋古物商防犯協力会
- 10 神田地区宅建業防犯協力会
- 11 千代田区麻雀業振興会

合 計

134

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた今後 10 年間の財政見通し試算

(令和 2 年 7 月時点)

1 試算の前提条件及び留意事項

- 令和 2 年 2 月時点（予算の概要掲載時）の財政見通しを基本に、平成 20 年 9 月のリーマンショック時（平成 21 年度決算額）と同程度の影響を参考とした。
- ワクチンが広く供給されるまでに 2 年程度要すると仮定し、当該年度を含み 3 年間にわたって影響が出ると想定した。
- 現状の行政サービス等を維持することを前提に歳出額は変更せず、財政調整基金から繰り入れることにより歳入歳出の均衡を保っている。
- 施設建設にかかる必要な財源（「社会資本等整備基金」）は、「その他特定目的基金」に含まれている。
- 試算は予算ベース（令和 2 年度分の歳入、基金の一部のみ決算見込みを反映）で作成しているため剰余金の発生は想定していない。
- 歳出には KKR 土地購入の経費は見込んでいない。

2 試算結果

	令和 2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6～11 年度	合計
歳入	84,068 (19,442)	61,768 (0)	62,335 (0)	64,638 (0)	360,979 (0)	633,788 (19,442)
一般財源（特別区税、地方消費税交付金、財政調整交付金、その他の一般財源）	36,051 (Δ1,218)	32,945 (Δ4,178)	33,174 (Δ4,192)	35,964 (Δ1,684)	231,618 (0)	369,752 (Δ11,272)
特定財源（国・都支出金、基金繰入金、その他の特定財源）	48,017 (20,660)	28,823 (4,178)	29,161 (4,192)	28,674 (1,684)	129,361 (0)	264,036 (30,715)
特定財源のうち財政調整基金からの繰入分	14,001 (12,928)	4,178 (4,178)	4,192 (4,192)	1,684 (1,684)	5,133 (0)	29,188 (22,982)
歳出	84,068 (19,442)	61,768 (0)	62,335 (0)	64,638 (0)	360,979 (0)	633,788 (19,442)
基金残高	令和 2 年度 94,598 (Δ5,477)	3 年度 82,656 (Δ9,655)	4 年度 71,809 (Δ13,847)	5 年度 60,814 (Δ15,532)	～	11 年度末 36,293 (Δ15,532)
財政調整基金	34,147 (Δ11,655)	29,992 (Δ15,833)	25,823 (Δ20,025)	24,161 (Δ21,710)		19,166 (Δ21,710)
その他特定目的基金	60,451 (6,178)	52,664 (6,178)	45,986 (6,178)	36,653 (6,178)		17,127 (6,178)
うち社会資本整備基金の開発協力金分	7,928	7,700	7,471	7,242		5,864

※単位はすべて百万円。なお、上表中（）内は令和 2 年 2 月時点（予算の概要掲載時）の財政見通しとの差。

補正予算を反映した令和2年度～令和11年度の財政見通しにおける基金充当一覧

(単位: 百万円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7～11年度	合計
基金繰入金合計	23,433	11,996	10,896	11,040	11,273	13,446	82,084
財政調整基金繰入金	14,001	4,178	4,192	1,684	0	5,133	29,188
本庁舎整備相当分等	1,073	0	0	0	0	5,133	6,206
第2号補正予算繰入分	2,362						2,362
第3号補正予算繰入分	8,287						8,287
歳入減補填分	2,279	4,178	4,192	1,684	0	0	12,334
コミュニティ活性化基金繰入金	81	81	81	81	81	405	810
商工関係団体等支援事業	65	65	65	65	65	325	650
地域コミュニティ活性化事業	16	16	16	16	16	80	160
社会資本等整備基金繰入金	7,020	4,966	4,360	7,360	6,423	1,987	32,116
区有施設整備・都市基盤整備等	7,020	4,966	4,360	7,360	6,423	1,987	32,116
地域福祉支援基金繰入金	6	6	6	6	6	30	60
地域福祉活動支援事業	6	6	6	6	6	30	60
災害対策基金繰入金	135	125	73	113	115	606	1,167
備蓄物資・機器等の整備	135	125	73	113	115	606	1,167
高齢者福祉基金繰入金	1,118	160	162	163	165	505	2,273
施設整備補助	961	0	0	0	0	0	961
運営費補助等	157	160	162	163	165	505	1,312
環境対策基金繰入金	261	261	261	261	261	783	2,088
各種助成制度等	261	261	261	261	261	783	2,088
子ども・子育て支援事業基金繰入金	810	496	494	332	338	1,049	3,519
施設整備補助	497	177	168	0	0	0	842
運営費補助等	313	319	326	332	338	1,049	2,677
新規・拡充事業相当分	0	1,723	1,267	1,040	3,884	2,948	10,862
高齢者福祉基金、環境対策基金、 子ども・子育て支援事業基金	0	1,723	1,267	1,040	3,884	2,948	10,862

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた商工融資あっせん制度新メニューの創設

1. 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により区内の企業は売上が減少し、財務基盤がせい弱な小規模零細企業は特に経営が深刻な状況である。そこで既存の緊急経営支援特別資金とは別枠のメニューとして、より有利な条件の融資制度を新設する。

また、融資申込時および融資返済時に中小企業診断士による経営相談を実施することで、経営者に自社の課題の気付を与え経営改善を図り、企業の事業継続ならびに成長を後押しする。

2. 対象者

区内の小規模企業※ ※中小企業信用保険法施行令に基づく
 ≪従業員が20人（商業、サービス業5人）以下≫

3. 条件

- 原則として新型コロナウイルスの感染拡大が自社の経営に悪影響を受けている。
- 区が実施するワンストップ経営相談または飲食店訪問サポートにより中小企業診断士から経営に関する助言を受けている。
- 希望者には、借入した次年度以降に区が実施する中小企業診断士の経営診断を毎年度1回程度受ける。

4. 内容

【金利・限度額】

	代表者区分	融資限度額	名目利率	利子補給率	本人負担率	信用保証料
責任共有制度 対象	区民	1,000万円	2.0%以下	2.00%	なし	全額補助
	一般			1.00%	1.00%以下	
責任共有制度 対象外	区民		1.8%以下	1.80%	なし	全額補助
	一般			0.80%	1.00%以下	

【期間】 **7年**（据え置き**24カ月**以内を含む）

⇒ 区民は借入全期間にわたり、**無利息、無保証料**となる

【拡充内容（区民の場合）】

	既存	新規
売上減少要件	前年同月比3%以上減	なし
区民負担	0.30%	無利息
借入期間	5年	7年
据置期間	12ヶ月	24ヶ月
経営支援	なし	申込時及び次年度以降継続

5. 予算規模

【実行件数】 240社想定

【予算額】 32,620千円

（利子補給 4,020千円、信用保証料 28,600千円）

新生活様式対応型商工関係団体支援事業（案）

1 目的

新型コロナウイルス感染症拡大による営業自粛等による加盟事業者への配慮及びポストコロナ状況下の営業活動に不可欠な“新しい生活様式”に沿った対応を取る区内商工関係団体の活動を支援することを目的とする。

2 対象団体

- ・ 商店会、商店街連合会、商店街振興組合連合会
- ・ 商工業連合会
- ・ 東京商工会議所、東京中小企業同友会 各千代田支部
- ・ 業種別団体

3 事業概要

新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、「新しい生活様式」に対応するための取組みを行う商工関係団体等を支援するためその経費を区が補助する。

【対象となる取組み（経費）の例】

- ・ ビニールカーテン、透明アクリル板、マスク、消毒液、雑巾、テイクアウト用容器等の購入費
- ・ 取組み周知用のチラシ、ポスター、フラッグ、キャッチフレーズのロゴデザイン入りスタッフTシャツやスタッフマスク等の作製費
- ・ 消費喚起キャンペーン用のクーポンや各団体独自の商品券等の発行・換金経費
- ・ 道路占用許可基準の緩和を受けて、加盟飲食店がテラス席営業等を行うために商店会等が街区内道路を一括占用し、通行止めを行う際の警備員等の委託費
- ・ その他新型コロナウイルス感染拡大による影響に対応するために支出した経費

4 補助率、限度額等

- ① 補助率：補助対象経費の10分の10
- ② 限度額：1団体あたり600万円まで

5 予算額

1億2000万円

【内訳】(商店会加盟企業約1300社 + 業種別団体企業(補助実績あり)約400社)

× 10万円 × 想定支給率0.7 ≒ 約1億2千万円

